

香川県森連時報

平成20年1月発行(年2回)

新年のご挨拶

香川県森林組合連合会
代表理事会長 真部善美



新年明けましておめでとうございます。
森林組合の役員をはじめ組合員の皆様方には、ご健勝にて新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

日ごろ、本会の運営につきまして格段のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

景気回復局面であるという声は聴きましたが、地方の状況は相変わらず厳しく、特に森林・林業にとっては大変厳しい年が続いております。加えて、地球温暖化防止、京都議定書の目標達成に向けた森林整備が叫ばれるなかで公共事業の減少など、これまでにない非常に厳しい状況にあります。

これを踏まえ、我々森林組合系統は平成十八年度から「環境と暮らしを支える森林・林業・山村再生運動」を関係機関各位のご指導、ご支援を賜りながら全国的に展開し、積極的に取り組んでおります。こうしたなか、間代促進のため、高性能林業機械導入によるコスト削減で大量に生産できるシステムの構築に急ピッチで取り組んでおります。地球温暖化防止はもとより、国土の保全、水資源涵養など公益的機能を有する森林を管理する使命をもった我々森林組合は、白助努力を旨とし、組織・事業体制の改革を進め、低コスト搬出間伐システムを確立し、県産材の安定供給を実現できるよう努力し林業の活性化に取り組んでまいり所存であります。

最後に、会員の皆様をはじめ関係機関各位のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、組合員の皆様方のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



林内作業車安全教育の実施

九月二十七日(木)、満濃池森林公園学習展示館研修室において、イワフジ工業株式会社関西支店の旗福秀二支店長を講師に招き、林内作業車安全教育を実施し、高性能林業機械導入の体制整備を行った。

森林組合二階会議室開催

十一月九日(金)、本会二階会議室において、県下各森林組合長会議を開催し、国産材価格の低迷、経営コストの増大による収益性の悪化、過疎化、高齢化の進行などを背景に、森林が整備されないまま放置されたり、竹林が拡大するなど、森林の荒廃が進み、特に本県にとつては、度重なる渇水や台風被害の経験から水資源の確保や、災害に強い県土づくりが課題であり、近年の異常気象を考えると地球温暖化防止対策も緊急な課題である。近年、森林整備を県民全体で支えるため、全国で既に二十五県が森林整備のための税を導入しているように、本県も早急にこのような税の検討をして、香川県の森林再生方針に沿って森林を保全し、整備することが着実に進められる財源確保等のひとつとなるよう協議・検討をし、県議会・知事部局へ陳情を行った。

小豆島地区森林組合合併打合せ

十一月九日(金)、本会二階会議室において、香川県環境森林部みどり整備課、小豆島地区の三森林組合長、本会で小豆島地区の森林組合合併について

協議し、各森林組合長とも合意した。今後、各組合で合併に向けて理事会・座談会などで役員・組合員等の理解を求め、検討・協議を行っていくこととなった。

香川のヒノキ・徳島のスギの展示会

「家族一緒に香川県ヒノキ・徳島県スギに親しんでみませんか」をコンセプトとして、平成十九年十一月十七日(土)・十八日(日)に、イオン高松ショッピングセンターで簡易モデルルームの展示等の多彩な内容で木の魅力を紹介した。



木造住宅相談会

女性建築士による木造住宅無料相談会を、平成十九年十二月二日(日)より毎月第一日曜日(午後二時三十分より四時まで)を香川県森林組合連合会二階会議室において開設。

高性能林業機械の研修

林業における機械化・低コスト化に向けて、列状間伐における高性能林業機械を導入しての、現地作業研修会を平成十九年十二月十三日(木)参加者七十名で仲多度郡まんのう町多治川国有林において開催。



林業労働安全衛生・林業雇用研修会開催

十二月十二日(水)香川東部森林組合、十四日(金)塩江町森林組合、十七日(月)香川西部森林組合に於いて、林業労働安全衛生については、林業・木材製造業労働災害防止協会香川支部、中井貞男事務局長、林業雇用情報については、本会道久林業雇用改善アドバイザーによる研修会を、総勢百三十三名の林業事業者関係者に行い、その後チェーンソー従事者については、特殊健康診断を行った。なお、土庄町福祉会館での研修会は、三月十八日で予定している。



林業だより コンサルタント室



コンサルタント室では、東部林業事務所より2件の事業を受注し、目下履行期限遵守を目標に鋭意努力しているところである。事業内容には治山事業の測量設計のほか、来年度施工予定現場の写真撮影も含まれており、積雪が心配されるところであるが、病気や労災事故等に万全の注意を払い事業を推進していきたいと思っている。

直島山林火災跡地復旧



山火事跡の復旧工事は、平成十六年度離島振興保安林改良事業から始まり、平成十八年度までの三年間で14.6ヘクタールの施工が完了している。復旧四年目の今年度は、平成十六、十七年に「みどり創生inなおしま」でボランティア植林を行った現場の真向いの斜面で、岩場の多いなか苦戦を強いられながら現在、施工真っ最中である。

また、復旧現場は花崗岩質で乾燥が著しく、急傾斜地で地山が露出していることから痩せ地や乾燥に強いとされている主林木五樹種と、肥料木二樹種の混植で早期緑化を目指し植栽作業を行っている。

森林国営保険

ご契約のモデルケース

「災害は不安だけど、ちょっと保険料が・・・」と、
月々わずか!



お考えの林業経営者の皆様。森林国営保険は、月々わずかの金額で、災害時の負担が軽減できます。

※ 保険金額(契約金額)及び保険料は、樹種・林齢・契約面積・契約期間によって異なりますが、契約面積1ヘクタールについての標準的モデルケースは、以下の通りです。お支払いします保険金は、ご契約の保険金額と損害の程度によって決まります。

ご契約のモデル

その1

樹種・・・スギ
保険期間・・・5年
契約時林齢・・・1年
保険金額・・・スライド制

保険年度	林齢	保険金額(標準金額)	保険料
第1年度	1年	101万円	4,343円
第2	2年	119	5,117円
第3	3年	144	6,192円
第4	4年	166	7,138円
第5	5年	188	8,084円
			30,874円

一括払いで5,594円もお得に!
5年分を一括払いすると
30,874円が25,280円に!
1ヶ月あたり約420円、わずか缶ビール1本分でご加入いただけます。

ご契約のモデル

その2

樹種・・・スギ
保険期間・・・5年
契約時林齢・・・26年
保険金額・・・スライド制

保険年度	林齢	保険金額(標準金額)	保険料
第1年度	26年	279万円	8,370円
第2	27年	279	8,370円
第3	28年	279	8,370円
第4	29年	279	8,370円
第5	30年	279	8,370円
			41,850円

一括払いで6,975円もお得に!
5年分を一括払いすると
41,850円が34,875円に!
1ヶ月あたり約580円、わずかラーメン1杯分でご加入いただけます。

(注)この表は、北海道、栃木、群馬、山梨、大分、鳥取、山口、香川の各道府県に適用(注)スライド制とは、保険契約しようとする保険期間について、林齢に依り毎年の保険金額を増加させる方法です。

備えて安心の森林国営保険に是非ご加入ください。詳しくは、最寄りの森林組合等にお問い合わせください。

※森林組合等とは全国の市町村、森林組合、都道府県森林組合連合会です。

香川県環境森林部みどり整備課 ☎(087) 832-3455

香川県森林組合連合会 ☎(087) 861-4352

満濃事業所管内松くい事業について



満濃事業所管内では、県・市町等から伐倒駆除・樹幹注入による防除の依頼があります。

例年より早く十一月中までに乳剤・油剤による伐倒駆除が終わったところですが、十二月に入り、特別伐倒駆除・伐倒駆除(くん蒸)が始まりました。

本会作業員は、松くい虫による被害の拡大を阻止するため、日々駆除作業に精を出しています。

森林組合系統組織を挙げて取り組もう人権問題

人権問題の取組に当たっては、女性、子ども、高齢者、障害者、同和問題、アイヌの人々、外国人、HIV感染者等、刑を終えて出所した人などへの偏見や差別を除去する等を内容とする国策行動計画の趣旨を踏まえ、それぞれの分野において自らの問題として積極的な役割の発揮に努めること。



人権問題の啓発推進に取り組むこととなる基本事項